

八戸西高等学校 スポーツ科学科

求める生徒像	<p>本校は、生徒の多くが大学等への進学を目指す学校であり、郷土の未来を担ってたくましく前進する人間を育成することに力を注いでいます。特にスポーツ科学科では将来、次のⅠ～Ⅲのような職業を希望し、下記の3つの要件を満たす生徒を求めます。</p> <p>Ⅰ 体育教師・スポーツインストラクター等の学校体育・社会体育の指導者 Ⅱ 社会福祉士・リハビリテーション専門職等の福祉・医療関係従事者 Ⅲ アスレチックトレーナーやスポーツ関連業等への従事者（競技者をサポートする職業）</p> <p>・大学等への進学を希望し、勉学はもちろん運動部活動に意欲を持って臨み、文武両道を実践しながら人格形成を成し遂げようとする強い意志を持っている生徒。 ・優れた運動能力や適性を有し、リーダーシップに優れている生徒。 ・各種スポーツ大会において、特に優秀な成績を残し、本校入学後も継続して意欲を持って活動できる生徒。</p>																			
	一般選抜	<p>次のすべての要件に該当する生徒を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 将来の夢を実現するために、強い向上心を持って学習・スポーツ活動に取り組むことができること。 2 運動能力が優れており、先頭に立ってスポーツ活動を牽引していくことができること。 3 各種スポーツ大会における実績があり、入学後も継続して競技力向上に励むことができること。 																		
	特色化選抜	<p>次のすべての要件に該当する生徒を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 将来の夢を実現するために、強い向上心を持って学習・スポーツ活動に取り組むことができること。 2 運動能力が特に優れており、先頭に立ってスポーツ活動を牽引していくことができること。 3 各種スポーツ大会における特段の実績があり、入学後も継続して競技力向上に励むことができること。 																		
入学者選抜（選抜方法等）	<p>選抜方法【選抜順序 <①一般選抜 ②特色化選抜>】</p>		<p>面接及びその他の選抜資料等</p>																	
	<p>一般選抜（募集人員の50%）</p> <p>(A)学力検査の得点（500点満点）の順位、(B)調査書の評定の総計（135点満点）及び実技検査の得点（120点満点）の合計（255点満点）の順位を基に下記のように群に分け、Ⅰ群、Ⅱ群、Ⅲ群の順に選抜する。 選抜にあたっては、調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断して選抜する。 ・Ⅰ群…(A)(B)の順位がともに一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・Ⅱ群…(A)(B)のいずれかの順位が一般選抜人員の100%以内にあるもの。 ・Ⅲ群…(A)(B)の順位がともに一般選抜人員の100%以内でないもの。</p>		<p>1 面接</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 面接方法 集団面接（1組5名程度） (2) 面接委員の構成 1組2名 (3) 所要時間 1組10分程度 (4) 面接内容 ア 志望動機 イ 高校での運動部活動に関すること ウ 高校生活への抱負 エ 将来の希望 オ その他 (5) 評価の観点 ア 関心・意欲 イ 目標・向上心 ウ 態度・表現力 等 																	
	<p>特色化選抜（募集人員の50%）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各選抜資料の配点（合計910点） <table border="0"> <tr> <td>(1) 学力検査</td> <td>500点</td> </tr> <tr> <td>(2) 調査書</td> <td>235点</td> </tr> <tr> <td> ア 教科の評定</td> <td>135点</td> </tr> <tr> <td> イ 運動にかかわる活動の実績 最大</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> （各種大会の記録を得点化し、最大のものを採用する。）</td> </tr> <tr> <td>(3) 面接</td> <td>15点</td> </tr> <tr> <td>(4) 実技検査</td> <td>160点</td> </tr> </table> 2 上記1を基に調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断して選抜する。 		(1) 学力検査	500点	(2) 調査書	235点	ア 教科の評定	135点	イ 運動にかかわる活動の実績 最大	100点	（各種大会の記録を得点化し、最大のものを採用する。）		(3) 面接	15点	(4) 実技検査	160点	<p>2 実技検査</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 実技種目 ア ボールを使ったゴール下からのシュート イ メディシンボール後方投げ ウ 立ち三段跳び エ 50m走（25m往復走） (2) 評価の観点 各実技検査の内容を理解し、筋力・敏捷性・瞬発力・巧緻性・走力の運動能力を発揮できているか。 			
(1) 学力検査	500点																			
(2) 調査書	235点																			
ア 教科の評定	135点																			
イ 運動にかかわる活動の実績 最大	100点																			
（各種大会の記録を得点化し、最大のものを採用する。）																				
(3) 面接	15点																			
(4) 実技検査	160点																			
再募集（選抜方法等）	<p>選 抜 方 法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各選抜資料の配点（合計520点） <table border="0"> <tr> <td>(1) 学力検査</td> <td>200点</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> 学力検査の得点（100点満点）を2倍する。</td> </tr> <tr> <td>(2) 調査書</td> <td>185点</td> </tr> <tr> <td> ア 教科の評定</td> <td>135点</td> </tr> <tr> <td> イ 運動にかかわる活動の実績 最大</td> <td>50点</td> </tr> <tr> <td colspan="2"> （各種大会の記録を得点化し、最大のものを採用する。）</td> </tr> <tr> <td>(3) 面接</td> <td>15点</td> </tr> <tr> <td>(4) 実技検査</td> <td>120点</td> </tr> </table> 2 上記1を基に調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に判断して選抜する。 		(1) 学力検査	200点	学力検査の得点（100点満点）を2倍する。		(2) 調査書	185点	ア 教科の評定	135点	イ 運動にかかわる活動の実績 最大	50点	（各種大会の記録を得点化し、最大のものを採用する。）		(3) 面接	15点	(4) 実技検査	120点	<p>面接及びその他の選抜資料等</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 面接 入学者選抜と同じ 2 実技検査 入学者選抜と同じ 	
	(1) 学力検査	200点																		
学力検査の得点（100点満点）を2倍する。																				
(2) 調査書	185点																			
ア 教科の評定	135点																			
イ 運動にかかわる活動の実績 最大	50点																			
（各種大会の記録を得点化し、最大のものを採用する。）																				
(3) 面接	15点																			
(4) 実技検査	120点																			